

# モダンジャズと共に・・・

PART II  
風見宏昭 (S43年卒/M.C)

THANK YOU! McCLARNET KUNO...

とアドリブコーラスを受けとったものの、限られた誌面ですらうたないで飛ばし始めたら・・・。モダンジャズと出逢い歩き始めて三十数年、大学卒業時に百枚程あったレコードコレクションも今ではLP、CD、LD等を含めて二千点以上になった。それぞれ一枚一枚に愛着、思い出が有り、それを語っていたのでは枚挙に遑がない。多々有るアメリカ文化の中でも最たる音楽文化であるジャズ、その莫大な量のレコードと対峙した時、何を集めればよいのか途方にくれるのだが、その中には、後世に語り継がれて永遠の輝きを持つような一級品の名盤もあれば、人気がなくやがて廃盤となり市場から消えていつてしまふような二級、三級の作品も有るわけで、その中から良いものだけ、おもしろいものだけを聞き選り抜いていくには、結局は見ずしてんで買ってしまった、大きく広く聴く時間を持ち過ぎさねばならない。我々の学生時代には、ジャズを専門にかけて聴かせるジャズ喫茶店があり、まだ聴いたことのないレコードしらないミュージシャンのレコードを求めて新宿や渋谷の街のジャズ喫茶を訪ね歩きまくった。母校の近くにも、ニューポート、響等があった。社会に出て自分で金を稼げるようになってからは、レコード店や古本屋(意外と掘り出し物があった)を探し回った。今日では、日本は世界でも名だたるレコード蒐集家の注目を浴びる市場である。多分、手に入らないレコードはないのではないかと思われる。事実、都内には、HMV、タワー、VIRGIN、WAVE等の大型店があり、相当の量のレコードをストックしている。しかし、衆目一致の名盤はともかく、二級、三

級の中の名盤(多少マニアック的であるが)は、又別の店にあるのです。昔一時、幻の名盤ブームと言うのがあって手に入れるのが至極困難なレコード類が再発された事があった。廃盤になったままの物、又発売数が稀少であった物等である。マイナーレベルに多いのだが、これらのレコードが言わゆる廃盤専門店にあったのだ。モダンジャズの場合、名盤、珍盤の類は、50年代、60年代に集中している。ここでジャズの変遷、歴史を述べるつもりはありませんが、我がが過(こ)してきた学生時代のレコード蒐集はジャズ演奏という観点で時代を見るなら、大概して先輩世代(昭和30年代)がビクター、コロムビア、テッカ、クレフ(今のヴァープ)世代であるとすれば、私の世代(昭和40年代)はブルーノート、リヴァーサイド、プレステッジ世代と言えないかと思える。レコード蒐集と云うのは、その世代観を超えた所にある様だ。ジャズシーンも大きく変貌発展し、それぞれの音楽ジャンルの特徴を生かして完成したように思える。テイキシーランドとスウィングジャズが全盛期を迎えていたころ、これらのそれなりに完成されたJAZZのスタイルが新たな何物かとして変わられようかと考えた者があつたのだろうか?

書かれた物、記録されたもののみが歴史となる。残された音だけが歴史となる。それはレコードとなることばかりを意味するものではなくその演奏が大きな影響力を發揮し、ファンから評価された後のジャズスタイルを作り変えていくのです。レコードコレクションというものは、キリがないけれども一つ一つのアルバムとの出逢い、それは私の人生を限りなく豊かなものにしていくものである。そしてレコードを集める秘訣は、ただ一言「見つけた時に買え」というのに尽きる。尚前記の廃盤専門店等の情報については、御一報頂ければご案内致します。  
PS/表題は、昭和37年発行の当時の機関誌(軽音楽アラルト)に掲載された島田先輩のものをお借りしました。

## BSSO OB源資氏結婚式二次会でOBバンドが演奏

長瀬琢磨 (H44年卒/BSSO)

昨年11月27日、目黒のライブハウス「コブレイ・ス・アレイジャパン」にて、ビッグ・サウンズのOBである源資さんと由美子さん(日大リズム出身)の結婚式二次会が催され、その中で二十代のOBを中心とする、OBバンドの演奏が行われた。この演奏のためにOBが集まって練習できたのは3、4回程であったが、古きはカウラント、ベイシのナンバーから、最近のGRP Big Bandのナンバーまで、また源氏本人をフィーチャーしたVocalもまでと多岐に渡った演奏となった。演奏のクオリティ自体も数回の練習の割にはまとまったものとなり、おめでたい宴会の雰囲気さらに盛り上げるものとなった。



源氏は現役時もうであったように、若い世代のOBバンドを音楽的にまとめる中心人物の一人であり、結婚後も意欲的に活動していた。尚このOBバンドの演奏は、源氏のアイデアにより、ビッグ・サウンズの育ての親の一人でもあるリズムハウスの武内氏によりCD化され、メンバーに配られるとのことである。

**プロとして活躍するOBたちの情報・コメント**

### 月大隅寿男 (S44年卒/M.C)

ジャズ・ドラマーとして有名。ピアノの山本剛八城一夫、大野雄二、サックスの中村誠一等のコンボでセッションを重ねた後、一九七八年に自己のトリオを結成。以来、ライブ・シーンで高い評価を得ている。  
アラルバム「ザ・ヤッツ・ニ・ウオーター・メロマン

## (有)大野製系所

大野 邦雄

(39年卒/BS)

印章・ゴム印・製造・卸

## モリス株式会社

代表取締役

茂手木 寛

(46年卒/BSSO)

〒110 東京都台東区上野7-3 豊栄アルベルゴE03  
TEL.03(3847)6470 FAX.03(3847)6176  
本社/甲府市相生2-10-12 TEL.0552-32-0111

〒371 群馬県前橋市城東町3-15-6 TEL.0272-31-3697